



八幡小だより 5月号

令和8年4月30日

八潮市立八幡小学校

児童390名 15学級

共に歩む喜び

校長 小久江 桂子

新緑が目眩しい季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動を温かく支えていただき、心より感謝申し上げます。

さて、校長室の窓から見える校庭では、子供たちが元気にフラフープを回したり、おにごっこをしたりと、友達と楽しそうに遊んでいます。ビオトープで泳ぐ金魚に餌をあげながら、ほっこり癒されている子供たちもいます。子供たちの笑顔があふれるこの光景が、私は大好きです。そんな日常の中で、先日、素敵な場面に出会いました。



ある日の昼休みに、1年生のAさんが校庭で転んでしまいました。膝を擦りむき、今にも泣き出しそうな表情をしたAさんに、真っ先に駆け寄ったのは、通りかかった高学年のBさんでした。

Bさんは、Aさんの目線に合わせてかがみ込み、「びっくりしたね。洗って消毒しよう。」と、優しく声をかけ、保健室へ連れて行ってくれました。その瞬間、Aさんの泣き出しそうな表情が消え、安心した表情に変わりました。その後、Aさんは保健室での処置を終え、校庭で遊ぶ友達のもとへ元気に戻っていきました。



誰かに見守られている、助けてもらえるという安心感が、子供の支えとなり、次の1歩を踏み出す強さになるのだと、あらためて教えられた瞬間でした。

このような微笑ましい場面は、学校の中だけではありません。登校中「おはよう！行ってらっしゃい！」と、声をかけてくださる地域の方、「おかえり！」と耳を傾けて子供の話を聞いてくださる保護者の方、その一つ一つの関わりが、子供たちにとって大きな安心感につながっていると感じます。

子供たちの周りにいる大人が、『いつも見ているから大丈夫だよ』というメッセージを、挨拶や温かい眼差しを通して伝え続けること。それが、子供たちが自分らしく笑顔で成長していくための栄養剤になると、私は考えています。

我々教職員も、皆様が家庭や地域で育ててくださった子供たちのよさをしっかりと受け止め、さらに伸ばしていけるよう努めてまいります。今後も皆様と共に子供たちのために歩んでいきます。



今年度も八幡小のホームページを活用して、随時子供たちの様子を配信しています。ぜひ、ご覧いただければ幸いです。

←本校ホームページ用 QR コード(読み取るとページに移動します。)